

男鹿市ジオパーク学習センターだより 2015・1月



身近なモノで作る発電装置に

興味津々

ジオパーク冬休み体験学習開催

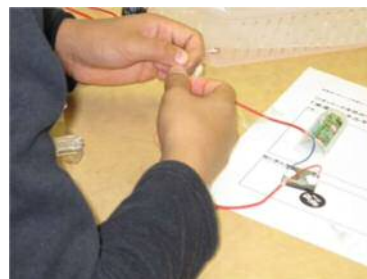
「えっ!こんな身近なモノで自分でも簡単に発電装置が作れるんだ」と、子どもたちからは驚きの声が・・・。

男鹿市ジオパーク学習センターでは、男鹿市が次世代エネルギーパークに認定されて

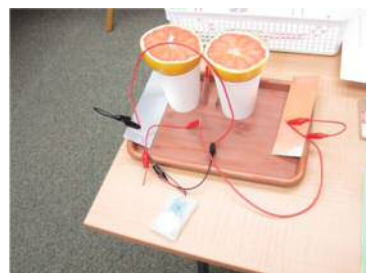
1周年になることからこれに合わせて平成27年1月7日(水)に小学生を対象にしたジオパーク冬休みワクワク体験教室「チョコの筒で未来のエネルギーを作ろう」を開催しました。当日の参加者は男鹿市内の小学生10人、保育園児1人。

今回の企画は、男鹿市内で進められているシェールオイルや太陽光発電、風力発電の次世代エネルギーを学ぶとともに、いろいろな未来のエネルギーを子どもたちの目線で考え、実際に作ってみようというもの。

100円ショップで売っているストップウォッチから取り出した圧電素子(圧力を電気に変えるもの)と、ビー玉を入れたチョコの筒を使うとLEDが光る発電装置作りには、皆が興味津々。子どもたちは10分ほどで作り上げ、実際に筒を振ってLEDが光ると「光った、光った」と目を輝かせていました。ビー玉やチョコの筒などの身近なモノで発電装置が作れることに驚いた様子でした。



当日はこのほかにも100円ショップで売っている商品から太陽光パネルを取り出して太陽光発電装置を作ることも挑戦したり、果物と金属の特性を利用して発電装置が作れることも学びました。さらに太陽光パネルに音を光に変えたLEDを当てるとイヤホンからメロディーが流れてくる体験もしました。子どもたちは最後に「特に学んだこと」をジオパーク特製のノートに書き、1時間30分の体験教室は終了しました。参加した子どもの1人は、特に学んだこととして「青色と赤色では波長が違う」と書いていました。



.....

学習センターの団体予約受付 教育機関だけでなく各団体の見学や体験学習など受付中

男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美庁舎 2階/ 男鹿市ジオパーク学習センター ☎0185・46・4110